



世帯数 5,960戸  
人口 14,455人  
(平成29.1.1現在)

### 第39回寿地区文化祭

#### ステージ発表部門

11月12日(土)、13日(日)の2日間で第39回寿地区文化祭が開催されました。文化祭も39回目となると、さすが発表者のレベルも高くなつていて大変感動しました。



最初は寿小学校金管バンドの演奏でした。男子10名女子48名の演奏は、とても小学生と

は思えない、この体育館に集まった人だけに聞かせるには勿体ない気がしました。これ程の素晴らしい金管バンドを松本市の多くの人たちに紹介したいと思いました。

その後次から次へと総勢18団体のステージ発表があり、どの作品も見ごたえのある作



品で感動するものばかりでした。その中にはこの文化祭では裏方のトップリーダーである青木公民館長をフーテンの寅さん役にかりだし場を盛り上げる場面もあり、とてもお似合いの館長が印象的でした。

ステージ発表最終プログラムの、筑摩野中学校吹奏楽部の演奏が始まると体育館の中

が完全に静まり返り、吹奏楽の演奏だけが響きわたって音楽を聴いている人たちの魂のなかまで音が響いている様に感じました。



作品のレベルが年々上がっているのは、やはり寿の文化祭のテーマである、「ことぶきのわ」が定着して来ているのだと思います。参加者が一体化し、文化祭の裏方も一体化する。まさに寿が一つとなり、寿地区そのものが一つの「わの芸術」となりつつあるのではないかと感じました。



来年で文化祭は40回目の開催となります。今年同様、素晴らしいステージ発表が期待できるのではないのでしょうか。是非来年も多くの人を誘って来てくださ

(館報委員 菅田 金幸)

### 展示作品部門

寿公民館の2階には沢山の作品が展示されました。

サークル展示コーナーでは、寿公民館を拠点に活動されているみなさんが日頃の学習の成果として、水墨画・書・絵画・生花などを展示しました。

町会展示コーナーでは、各町会の皆さんが老若男女思い思いの作品を展示しており、細かく繊細な作品の数々に来場された方も感心していました。

子供たちの作品が展示されている会場では、子供たちから親御さんに作品の作り方を一生懸命話している姿もあり、会場は和やかな雰囲気になっていました。

(館報委員

松崎 晴美)



### かかし祭り



今年で10回目の開催となるかかし祭りが寿地区文化祭の中で実施されました。

今年には寿地区8町会(寿田町、白川、豊町、竹原町、竹瀬、百瀬、小池、寿田川)、寿小学校5年1組、寿放課後クラブ・児童センターから計18作品の出展があり、寿公民館前の道路沿いには、カラフルなキャラクターや人形など様々なかかしが展示されました。

寿地区文化祭2日目に公民館の前で行われた表彰式では、全ての作品に対して実行委員会より様々な賞が贈られました。あわせて共催団体からは副賞としてお米やパン等が提供され、表彰式を盛り上げました。



(館報委員

萩原 寛之)

# わがまちこの人



百瀬町会の後藤論(さと)さんを紹介いたします。

後藤さんは自転車が趣味で、中学から始められ現在に至ります。目的に合わせて自転車を5台所有されている町会屈指の愛好家です。

後藤さんの活動は「自転車を通して旅人の応援団」です。色々な国々から松本を訪れる旅行者と一緒に自転車で同行されています。旅行者の母国は欧州・亜細亜・豪州まで8か国に及びます。

上高地などの信州のサイクリングスポットの案内、信州の文化の紹介をされています。旅行者が帰国されたあともSNSを通して交流を続けられています。

当然、言葉は分からないというのですが、そこが楽しく



後藤さんの自ら人と繋がるうとするバイタリティに圧倒されました。 萩原 寛之

(館報委員)

コミュニケーションを取る気があれば、翻訳機を駆使すればなんとかなる!そうです。旅行者から海外のツーリングのエピソードを聞くことで、自分が行ったことの無い外国に旅行に行った気持ちになれるそうです。

先日は岡谷の小口さんという自転車で世界一周を達成された著名な人物と一緒にツーリングされたそうです。

後藤さんの自転車のスタイルはポタリングと呼ばれるスタイルです。タイムや距離を競うのではなく、風景や仲間との時間を楽しむ乗り方だそうです。

一言に自転車といっても、様々な乗り方があるのだと感じました。また、趣味として楽しまれているとともに、信州の魅力の海外発信にも貢献されています。

## 町会年末行事特集



百瀬町会しめ縄の会

日時：平成28年12月18日  
会場：百瀬第二公民館



下瀬黒町会しめ縄づくり

日時：平成28年12月25日  
会場：下瀬黒公民館



寿田川町会そば打ち講習会

日時：平成28年12月30日  
会場：寿田川公民館



白川町会しめ縄づくり講習会

日時：平成28年12月23日  
会場：白川公民館

## I ♥ LOVE 寿地域会



この会は、寿地区学校応援団の関係者をはじめとする地域の皆さんに、日頃の感謝の気持ちを伝えるため寿小学校児童会が企画して、今回で

12月21日(水)に寿小学校にて「I ♥ LOVE 寿地域会」が約160人の地域住民の参加のもと開催されました。

この会は、寿地区学校応援団の関係者をはじめとする地域の皆さんに、日頃の感謝の気持ちを伝えるため寿小学校児童会が企画して、今回で

2回目の開催となります。児童会長の平林真朗君の挨拶から始まった全体会の中では全ての学年、クラスが歌や寸劇を披露し、元気な寿っ子が表情豊かにお礼の発表を行いました。全体会の最後には児童全員で校歌を合唱し参加者にプレゼントしました。

全体会の後には、クラス交流も行われ子どもたちからの手厚いおもてなしに感謝していました。



(竹瀬町会) 櫻井 修

## 松本体育協会 精励表彰受賞

寿体育協会理事の花村正氏(小池町会)新井雅司氏(百瀬町会)の2名が11月30日(水)に、平成28年度松本体育協会精励表彰を受賞されました。

この表彰制度はスポーツ功労者として、加盟団体である寿体育協会が推薦し、松本体育協会の理事会で審査の結果、表彰が決定されたものです。

寿体育協会において、花村氏は平成18年から理事、理事長、推薦理事として、新井氏は平成18年から推薦理事として、現在も活動を牽引して頂いています。これからのさらなる活躍に期待します。



(一助)松本体育協会表彰式典